

2021-2022年度 地区運営方針

1. RI会長年度テーマのクラブへの浸透

- ・シェカール・メータRI会長の重点項目推進のための「Action Plan」作成
- ・「戦略的優先事項と目的」の理解とクラブ活動への落とし込み

2. 会員増強・拡大に新たな視点を

- ・若い世代会員のクラブ創設(1グループ1クラブ創設)
- ・既存クラブの会員増強(特に会員維持に注力[維持も増強のうち])

3. 地区デジタルネットワーク網の構築

- ・ガバナー(ガバナー事務所)+ガバナー補佐+クラブ会長
- ・ガバナー(ガバナー事務所)+地区委員長+地区委員などのネットワークを構築し、運営効率化、連携強化を図る

4. クラブ支援

- ・RI会長要請「ロータリー奉仕デー」開催への支援
- ・地区委員会の活用 地区委員の派遣・出前講座(希望によりクラブ卓話など)

5. RLI(ロータリーリーダーシップ研究会)運営定着とクラブでの応用

- ・地区RLIへの参加とクラブでのRLI 形式積極活用による研修機会の推進
- ・DL(ディスカッションリーダー)の養成

6. ロータリー公共イメージ向上とIT活用

- ・ロータリー奉仕デーの積極的広報 インパクト行動を通して「世界を変える行動人」キャンペーンへの参加
- ・広告新形態の創出などを通じてイメージ向上と地域奉仕活動の積極的広報
- ・地区ホームページの充実とガバナー月信のデジタル発行
- ・ガバナー補佐会議の定期Online会議の開催
- ・ロータリークラブセントラルの活用(マイロータリーへの全員登録を目指して)

7. ロータリー財団の活用と寄付増進

- ・ポリオ根絶(ロータリーの対外的優先事項)の取組み END POLIO NOWキャンペーンの継続(10月24日ポリオデー)
- ・全クラブ地区補助金の活用
- ・グローバル補助金申請時の地区委員会の支援強化
- ・年次寄付、ベネファクター、ポリオプラス基金目標への理解と推進
- ・年次寄付ゼロクラブ ゼロの継続的取組み
- ・ロータリーカード(個人・法人・クラブ)の理解と加入促進

8. 米山記念奨学会事業への理解と支援

- ・米山奨学生受入れクラブ(世話クラブ・カウンセラー)の拡充
- ・月間における委員会、米山奨学生、米山学友の活用
- ・寄付への理解と推進(¥16,000以上/普通・特別寄付合算)

9. 米山梅吉記念館の利用と支援

- ・地区と記念館との運営覚書締結
- ・創立50周年記念寄付の完納と記念館の賛助会員拡充活動の支援

10. 地区の予算削減を検討

- ・会員減少に伴う地区予算の見直し